

年度 2008	学期 前期	曜日・校時	水 1	水 2	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)		中国語 I Chinese I						
対象年次	1 年次	講義形態	講義	教室				
対象学生(クラス等)	水 1:M13~15	水 2:F 一	科目分類		外国語科目(中国語)			
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:陳 振華/ Eメールアドレス:chzh@hotmail.com/ 研究室:非常勤講師控室/ TEL:090-1369-2535/ オフィスアワー:16:00~18:00								
担当教員(オムニバス科目等)								
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標(500文字)</p> <p>授業のねらい:中国語の正確な発音をマスターし、中国語の基本文法と基本文型を学んで、簡単な中国語会話や中国語作文などを身に付ける。</p> <p>授業方法:最初の三週間は主に中国語の発音を集中的に学び、発音の学習は先生の発音又はCDの発音を真似して、するので、授業中に学生は大きな声で真似して発音しなければならない、また発音の音声をしっかり覚えるために、授業中に学生に繰り返して発音させる以外に、学生も学校以外の時間で発音を復習しなければならない。テキストには新出単語と補充単語が多くて、授業の前に予習、暗記しなければ、授業は進められないので、ちゃんと予習してください。授業中では本文の朗読、暗誦をさせて、中国語の会話を繰り返し、挨拶、自己紹介、簡単な物説明、存在、所在、時間など中国語で表現できるようにする。また中国語の学習の成果を固める為に、宿題もしてもらう。</p> <p>授業到達目標:中国語の正確な発音ができる、また、中国語の表音ローマ字「ピンイン」を自主的に正しく発音できるようにする、また挨拶、自己紹介、簡単な物説明を中国語でできる。</p>								
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)(1300文字)</p> <p>授業内容(概要)</p> <p>中国語 I の授業は先ず中国語の発音を表記するローマ字「ピンイン」を覚え、正確な発音と声調をマスターしてもらう。発音の授業が完了後、自己紹介、家族、年齢と誕生日及び時間の尋ねなどの会話文を習って、中国語の基礎的なコミュニケーションを身につける。</p> <p>第 1 回 第 1 課 発音 1 声調、単母音、複母音、ピンインのつづり方①、声調記号のつけ方など</p> <p>第 2 回 第 2 課 発音 2 子音、ピンインのつづり方②など</p> <p>第 3 回 第 3 課 発音 3 鼻音を伴う母音、ピンインのつづり方③、中国語の音節構造など</p> <p>第 4 回 第 4 課 発音 4 ピンインのつづり方の規則、声調記号のつけ方の規則、声調の変化など</p> <p>第 5 回 第 5 課 您贵姓? 文法ポイント: 人称代名詞、動詞述語文、諸否疑問文、副詞“也”“都”、“你呢?” 本文</p> <p>第 6 回 第 5 課 置き換え練習 リスニング練習 ドリル 第 6 課 你最近忙吗? 文法ポイント: 形容詞述語文、</p> <p>第 7 回 第 6 課 主述述語文、反復疑問文、助詞“吧”、動詞“喜欢” 本文 置き換え練習 リスニング練習 ドリル</p> <p>第 8 回 第 7 課 你今年多大? 文法ポイント: 指示代名詞、疑問詞疑問文、所有を表す“有”、名詞述語文、“多”+形容詞</p> <p>第 9 回 第 7 課 本文 置き換え練習 リスニング練習 ドリル練習問題</p> <p>第 10 回 第 8 課 你家在哪儿? 文法ポイント: “的”の省略、数量詞、“几”と“多少”、場所指示代名詞・方位詞・名詞の場所化、</p> <p>第 11 回 第 8 課 所在の表現“有”、所在の表現“在” 本文 置き換え練習 リスニング練習 ドリル練習問題</p> <p>第 12 回 第 9 課 现在几点了? 文法ポイント: 変化を表す“了”、時刻の表現、助動詞、選択疑問文、“有点儿” 本文</p> <p>第 13 回 第 9 課 置き換え練習 リスニング練習 ドリル練習問題 第 10 課 下午你有空吗? 文法ポイント: 連動文、</p> <p>第 14 回 第 10 課 動詞の重ね型、“~怎么样”、助動詞、二重目的語 本文 置き換え練習 リスニング練習 ドリル練習問題</p> <p>第 15 回 全授業の総括(試験含む)</p>								
キーワード								
教科書・教材・参考書		『開門!中国語』 小池一郎 名和又介 楠原俊代など 著 (朝日出版社)						
成績評価の方法・基準等		授業への参加状況と平素の学習態度および出席 25%、宿題と小テスト 25%、定期試験 50%						
受講要件(履修条件)		履修上の注意:単位が成立されるのは定期試験、宿題と小テストの成績の次第だけではない、出席も見るので、無断欠席しないでください。						
本科目の位置づけ/学習・教育目標								
備考(準備学習等)								